

氏名	わかまつともや 若松朋也	職名	講師	就任年月	2021年（令和3年）4月
<p>【学歴】 2019年3月 宮崎経営産業大学経営学部経営学科卒業 2021年3月 鹿屋体育大学大学院体育学研究科修士課程体育学専攻修了</p> <p>【取得学位】 体育学修士</p> <p>【職歴】</p> <p>【専門分野】 スポーツバイオメカニクス スポーツパフォーマンス</p> <p>【研究課題】 大学野球選手における打撃パフォーマンスに関する研究 スポーツ集団凝集性</p> <p>【担当科目】 スポーツ総合</p> <p>【学会・社会活動】 スポーツパフォーマンス学会 日本野球科学研究会 九州体育・スポーツ学会</p>					

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
論 文 (単)	ロングティーバッティングが大学野球選手の打撃パフォーマンスに及ぼす影響	修士（体育学研究科）学位請求論文（鹿屋体育大学）	2021年1月
論 文 (共)	野球打撃における苦手コースに対するスタンドティーを用いたトレーニングが打球速度に及ぼす影響	九州体育・スポーツ学研究第38巻第2号	2024年3月
論 文 (単)	大学硬式野球部の集団凝集性	宮崎産業経営大学研究紀要第33巻 第1・2号	2023年3月
学会発表 (共)	大学野球選手におけるメディシンボール投げと打撃パフォーマンスの関係	第5回 日本スポーツパフォーマンス学会大会	2019年7月
学会発表 (共)	野球における各コースの打球速度の再現性と打撃成績との関係	第5回日本スポーツパフォーマンス学会大会	2019年7月
学会発表 (共)	ゴルフスイングが野球の打撃パラメータに及ぼす即時的効果の検証	第7回日本野球科学研究会	2019年11月
学会発表 (共)	スタンドティーを用いた苦手コース改善トレーニングが打球速度の再現性に及ぼす影響	第7回日本野球科学研究会	2019年11月
学会発表 (共)	連投および投球数が投球速度および正確性に及ぼす影響	第7回日本野球科学研究会	2019年11月
学会発表 (共)	ロングティーバッティングが大学野球選手の打撃パフォーマンスに及ぼす影響	第6回 日本スポーツパフォーマンス学会大会	2020年12月
学会発表 (共)	芯部が着色されたバットで行う打撃練習が野球打撃の正確性に及ぼす影響	第8回 日本スポーツパフォーマンス学会大会	2022年7月